

[専門教育科目/看護の統合と発展]

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
地域医療論	NSP43_002	必修	1	4	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
岡本 まさ子	教員控室	kango	授業終了後に質問等受付		
授業の目的・概要	地域医療の目的と政策を理解し、山梨県及び富士・東部医療圏における地域医療の状況を考察したうえで、住民だれもが、いつでも、最良の医療を受ける権利が保障されるような地域医療のありかたについて学習する。地域にある医療システムと医療機関、医療従事者が、その所属する地域でいかに活動すべきか考え、地域医療における問題点を検討する。さらに、山梨県と富士・東部医療圏の地域課題に対する解決策を考える。				
学習上の助言	事前に教科書や課題を読み、地域医療についてまとめておくこと。				
教科書	・厚生省の指標 増刊 国民衛生の動向 2020/2021 厚生労働統計協会				
参考書	・地域医療はおもしろい！—地域を癒す48の取材記/編:北村聖/ライフメディアコム/2015 ・地域医療を支える自治体病院—医療・介護一体改革の中で—/編:伊藤周平 他/自治体研究社/2014 ・プライマリ・ケア—地域医療の方法—/著:松岡史彦、小林只 他/メディカルサイエンス社/2012 ・地域医療～再生への処方箋～/著:伊関友伸/ぎょうせい/2009				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	地域医療の概念や地域包括ケアシステムについて理解できる	NS(1)(4)			
②	わが国の医療提供体制と地域医療の現状を理解できる	NS(1)(4)			
③	地域医療にかかわる看護専門職の役割が理解できる	NS(2)(5)			
④	山梨県及び富士・東部医療圏における地域医療の課題と解決策を説明できる	NS(2)(5)			
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	わが国の医療提供体制と地域医療について学ぶ。	講義	「国民衛生の動向 2019/2020」を読む。	3	
2	地域医療の歴史について学ぶ。	講義	沢内村や佐久総合病院の実践事例を読む。	4	
3	地域医療の現状と課題について学ぶ。	講義	全国の地域医療の実態について調べる。	4	
4	地域医療の課題と地域包括ケアシステムの推進(医療の偏在と在宅医療)について学ぶ。	講義	中山間地域、へき地、島嶼での実践事例を読む。 地域医療が直面する課題について整理する。	4	
5	地域医療構想について学ぶ。	講義	県内の医療機関について調べる。 自分の住む医療圏の医療について考える。	4	
6	地域医療の資源と人材(地域医療における医師の役割、看護職の役割)について学ぶ。	講義	地域医療を支える多職種と看護とのかかわりについて復習する。	4	
7	山梨県の地域医療への取り組み(富士・東部医療圏の例を中心に)について学ぶ。	講義	富士・東部医療圏の地域医療の課題をまとめる。	4	
8	地域に生きる人々を支える医療の実践について学ぶ。 講義のまとめ	講義	地域医療の実践について調べる。	3	
試	レポート提出				

[専門教育科目/看護の統合と発展]

総合評価割合(%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	60	0	30	10	100
総合力指標	知識・技術力	0	0	0	10	0	10
	思考・推論・創造する力	0	20	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	10	0	10
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	20	0	10	10	40
	問題を発見・解決する力	0	20	0	0	0	20
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
レポート	①	✓	参考書なども読み、自らの意見が述べられることを最良とする。				必要に応じてコメントを付して返却する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
ポートフォリオ	①	✓	予習や復習のための課題を提出する。				コメントして返却する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
その他	①	✓	授業に対する意欲や積極的な姿勢がない場合、理由のない欠席は減点となる。				問題が生じた場合は、個別に面接を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
備 考							
・ 毎回講義に出席し、積極的な態度で授業に臨むことを重んじる。 ・ 理由のない欠席は、減点となる。 ・ 大学から示されている感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は授業の参加は認めない。 ・ 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢により、再度シラバス内容が変更となる可能性がある。							